

9. 京都女子大学

テーマ	司書課程の学びを活かしたローカルウィキペディア記事の執筆 －主体的に選択し、客観的に記述する－	
発表代表者	桂 まに子 京都女子大学 図書館司書課程 講師	
連名発表者		
キーワード	オープンデータ	情報リテラシー
	ローカルウィキペディア	地域づくり
発表の概要	<p>本学の司書課程では、学生たちが身近な地域（京都市東山）について主体的に学び、その成果をデジタルな形（Wikipedia、OpenStreetMap）で地域や社会に還元するオープンデータソンを教育の中に取り入れている。コロナ禍や昨今の自然災害を経験した学生たちは、失ってからでは手遅れになる「地域の今」を記録することの意義を理解し、自分ごととして何ができるのか考えるようになった。</p> <p>本発表では、学生自身が選んだ「地元では有名なのに Wikipedia に記事がない」ものを中心に、司書課程で学んだリサーチスキルを駆使しながら情報収集およびローカル記事を新規執筆した過程を報告する。</p> <p>大学教育の中で Wikipedia のローカル記事を客観的に記述し、更新することができれば、大学が主体となって地域情報を整備する、地域連携の新たな手法になるのではないかと展望する。</p>	